

倫理委員会審議内容

平成30年5月18日開催

No.1	申請者：精神科医師 久保 彩子	
課 題	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究	
研究の概要	<p>精神科医療においては、薬物療法と心理社会的療法がその両輪であるが、その実践については、臨床家ごとのばらつきが大きく、よりよい医療を普及させることが必要とされている。本邦においては、統合失調症の薬物治療ガイドラインが2015年9月に日本神経精神薬理学会より発表されたところである。</p> <p>そこで、本研究では、ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証する。</p>	
判 定	承認	
利益相反審査判定	承認	